

臨時議会



本年第2回の臨時議会が7月28日に行われました。

東日本大震災の被災者に係る村民税等の減免の特例に関する条例の一部を改正する条例、平成23年度一般会計補正予算など補正予算2件、東海中学校グラウンド整備工事などの工事請負契約の締結について2件、東海文化センターのスポットライトなどの備品購入契約の締結について慎重に審議し、すべて原案どおり可決しました。

また、5月24日から7月4日までに、

9団体から641万6499円の寄附のあったことが報告されました（平成23年度合計3302万3999円）。

なお、一般会計補正予算の主なもの、未配備だった幼稚園・保育所などへの放射線測定器(30台)の購入(315万円)、井戸水や土壌、農作物をモニタリング調査するための放射能測定手数料(181万2千円)、阿漕ヶ浦公園ホッケー場ほか7カ所の公園災害復旧工事費(530万円)などです。

9月定例議会日程(予定)のお知らせ

日程	時間	内容	日程	時間	内容
9月1日(木)	午前10時～	開会	9月14日(水)	午前 9時～	決算特別委員会
9月8日(木)	午前10時～	一般質問	9月15日(木)	午前 9時～	決算特別委員会
9月9日(金)	午前10時～	一般質問	9月20日(火)	午前10時～	決算特別委員会
9月12日(月)	午前10時～	一般質問	9月22日(木)	午前10時～	議案審議
9月13日(火)	午前 9時～	決算特別委員会			

※日程は変更になる場合があります。

※開会・一般質問・議案審議は、議会棟2階の議会事務局窓口で「傍聴人受付簿」に住所・氏名等を記載するだけで、どなたでも傍聴できます。また、村内各コミュニティセンターや総合福祉センター「絆」でもご覧になれます。

編集後記

6月議会は、大震災からの復興に関する質問が相次いで出されました。復興・復興は、被災者の要望をもとに災害に強いまちづくりをすすめることが重要です。

さて、いよいよ夏本番です。「猛暑に加えて『節電』をどう乗り切るか」電力需要の7割は事業用、3割が家庭用とされています。節電は企業の積極的取り組みがカギです。エレベーターやエスカレーター、照明の節電などは、障がい者や高齢者の安全に十分な配慮が必要です。

いつ収束するのかわからない東京電力福島第一原発事故や、紙一重で難を逃れた東海第二発電所、再稼働に関わる「やらせ」メールなど問題は山積みです。原発からの撤退、再生可能エネルギーへの転換など全国規模で意見が交わされている今、私たちも原発のあり方について議論する時期ではないかと思えます。また、大量生産、大量消費、大量廃棄で24時間稼働社会、長時間・深夜労働、不規則勤務がはびこり、エネルギーを浪費する社会でいいのかと問い直すことも必要ではないでしょうか。(A・K)

議会報編集委員会

委員長 鈴木 昇
 副委員長 岡崎 悟
 委員 舛井 文夫
 川崎 篤子
 大内 則夫
 越智 辰哉
 恵利 いつ